

8月 ピッコロだより



毎日暑い日が続いていますが、皆様お元気に過ごしていますでしょうか。夏休みが始まり、子どもたちから楽しい話を聞きますが、ピッコロでの様々な活動を通して、友だちとも一緒に楽しい夏を過ごしていきたいと思ひます。

【8月の活動】時間を意識する／買い物／思い出を発表する

月	火	水	木	金	土
※8月13日(火)～15日(木)は、夏期休暇とさせていただきます。申し訳ありませんがよろしくお願ひ致します。			1 時間を 見て 行動しよう	2 時間を 見て 行動しよう	3 時間を 見て 行動しよう
5 時間を 見て 行動しよう	6 時間を 見て 行動しよう	7 時間を 見て 行動しよう	8 買い物を しよう	9 時間を 見て 行動しよう	10 時間を 見て 行動しよう
12 休み (振替休日)	13 休み	14 休み	15 休み	16 買い物を しよう	17 買い物を しよう
19 買い物を しよう	20 買い物を しよう	21 買い物を しよう	22 クッキング (かき氷) ※エフロン、三角巾	23 クッキング (かき氷) ※エフロン、三角巾	24 買い物を しよう
26 夏休みの 思い出を 発表しよう	27 夏休みの 思い出を 発表しよう	28 夏休みの 思い出を 発表しよう	29 夏休みの 思い出を 発表しよう	30 夏休みの 思い出を 発表しよう	31 夏休みの 思い出を 発表しよう

※臨床発達心理士、理学療法士の来所日については、後日、玄関に掲示させていただきますので、ご確認下さい。

専門職の来所日により、活動内容が変更になる場合があります。その際は、玄関に掲示させていただきます。

(今月の主な活動) 時間を意識する／買い物／思い出を発表する

ねらい: 時間配分を考える／買い物を体験する／自分のことを発表する

- ☆様々な課題を時間内に終わらせる方法を考え、適切な時間配分で行動できるようにします。〈時間を考えて行動しよう〉
- ☆友だちと話し合い、購入するおやつを決め、近くのお店へ買いに行きます。〈買い物をしよう〉
- ☆夏休みの思い出について友だちと発表し合い、思い出を共有したり、説明したりできるようにします。〈夏休みの思い出を発表しよう〉

★お知らせとお願い★

- ・個別での引継ぎを希望される方は、職員へ事前にお伝えしていただけたら、対応させていただきますので、お知らせください。
- ・社会福祉法人 落穂会のホームページ(<http://www.asahigaokagakuen.jp/>)におたよりを掲載していますので、ご確認ください。実績記録表について、これまで請求書に同封していましたが、**当月末にご署名を頂くシステムに変更致しました。**ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひ致します。
- ・活動風景の見学ご希望の際は、職員へご相談ください。ご希望を伺い、日程調整をさせていただきます。
- ・登園時間は、**平日 16 時 20 分まで、土曜日(午前) 10 時 20 分まで、(午後) 13 時 50 分まで**にお願いいたします。
- ・お迎えは、**平日 17 時 20 分～18 時の間、土曜日(午前) 11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後) 15 時 20 分～15 時 40 分の間**にお願い致します。また、お迎えの際は**引き継ぎ 20 分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。**
- ・提出書類につきましては、**保護者の方より職員へ直接お渡しください。**

[キャンセル待ちについて]

- ・キャンセル待ちの受け入れの連絡は、**平日は当日の午前中まで、土曜日は前日まで**にトリアより連絡をさせていただきます。連絡がない場合は受け入れが難しい為、ご了承ください。

[欠席連絡について]

- ・平日は **16 時以降、土曜日(午前) 当日 9 時 30 分以降、(午後) 13 時以降**の欠席連絡となりますと、**おやつ代(¥60/日)をご負担頂きます**ので、ご了承ください。また、**職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。**※都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。

[7月の振り返り]

<よく見よう>

・紙コップクイズ(ピースの入った紙コップを目で追うゲーム)や間違い探し(机上の物や周囲の人の変化を答えるゲーム)に取り組み、相手や物に注目する練習をしました。

<みんなで決めよう>

・子どもたちでルール遊びの内容や時間配分を話し合っ決めてました。その中で、意見の伝え方、話し合いの進め方等について学びました。また、意見が分かれた際の決め方(多数決やあみだくじ等)についても学び、実践しました。

My Sweet House

わたしが今住んでいる家は、わたしよりも 1 歳お姉さんという、なんともレトロな建造物です。エレベーターがないので 4 階まで階段で登り降りです(郵便屋さんや宅配便屋さんには正直ちょっと心が痛いです)。窓の開け閉めは、少々コツがいきます。自動給湯ではないので、お湯と水の量を自分で絶妙にコントロールしてちょうどよい湯加減にします。

…と、ここまではまだよいのですが、一番の課題は、水圧が低すぎて、浴室のシャワーは霧雨状態、台所についている湯沸かし器は作動さえしないという…もちろん入居後すぐに仲介業者に問い合わせ、水道屋さんに見てもらいました。結果は「設備の古さによるもので、建て替え以外にはどうしようもできない」とのことでした。

まあなんともトホホな状況なわけですが、実は、わたしはこのおうちがとても気に入っています。交通の便のよさや窓から見える景色といった立地条件もお気に入りポイントの一つではあるのですが、今は、先にお話したトホホな設備も、ちょっと魅力的…と思っているのです。“霧雨”シャワーは、色々調べ回って発掘した、水圧の高いヘッドに交換し、普通の雨以上の強さは出るようになりました。湯沸かし器は…残念ながら作動不可能なままです。でも、厳寒期にお湯が出ない台所でも、うちがあるのは北海道稚内ではなく鹿児島市中央地区ですので、寒がいなわたしでもなんとかこなっています。

むしろレトロなわが家のおかげで、時間もお金も掛けずに運動不足を解消し(←毎日、4 階分の階段昇降してますからね!)、快適な住まいづくりのために知恵を絞り、恵まれた気候に感謝すると、身体・頭・心それぞれを豊かにさせてもらっています。適度な不便さや煩わしさ、それを楽しみ慈しみながら、令和の時代も、できるだけ長く、この昭和なおうちで元気に人生を重ねていけたら…と思っています。

公認心理師 松本みどり

